

## 疑問にお答えします ～新規就農相談会～



仙台市では毎月第2木曜日に農業委員会事務局や県、JAと合同で新規就農相談会を開催している。今年度から農業委員や農地利用最適化推進委員も同席し、就農希望地の情報提供を行っている。

7月14日に開催した相談会には太白区おいで生出地区で就農を予定している黒田竣介さん

（22）の相談に、地区の嶺岸若夫みねざしわかお会長職務代理者（61）と佐藤成悦さとうせいえつ推進委員（71）が対応した。

急逝した祖父や後継者がいない農家の水田を自分が守りたいと就農を決心した黒田さんに、委員から栽培技術の向上や同世代の仲間づくりのため、県農業大学校へ通うことを提案した。



黒田さん（左）と佐藤推進委員（中央）、峰岸会長職務代理者

黒田さんは「自分だけでは気付かない点や支援制度についても丁寧に説明してもらえた。地元の委員の話も聞くことができ、就農への不安が和らいだ」と話す。

仙台市では、就農後一定期間は技術や経営管理等の定着支援を継続して行っている。嶺岸会長職務代理者は「黒田さんにはとても期待している。相談会はお互いの顔が見える良い取り組み。引き続き就農後もサポートしていきたい」と意気込んだ。